

令和4年度離島統合防災訓練及び日米共同統合防災訓練について

このことについて、防衛省北関東防衛局から、別紙のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、これに関連して、横田基地所属のC-130が1機、緊急支援物資輸送訓練に参加するとのことです。

また、横田基地周辺市町基地対策連絡会は、下記のとおり口頭要請を行っております。

記

1 情報提供内容

別紙のとおり

2 口頭要請内容

(1) 要請日

令和4年10月27日（木）

(2) 要請先

北関東防衛局長

(3) 要請内容

令和4年10月26日（水）に北関東防衛局から、「令和4年11月9日（水）の令和4年度離島統合防災訓練及び日米共同統合防災訓練の実施に当たり、横田基地所属のC-130が1機、緊急支援物資輸送訓練に参加する。」との情

報提供がありました。

現在、東京都では新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、基本的な感染防止対策の徹底を呼びかけており、周辺住民においては、引き続き、学校・職場・自宅等での窓を開けての換気対策を実施しているため、航空機騒音等の影響が大きくなっております。貴職に置かれましては、このような状況を御理解いただき、訓練に関わる自衛隊に周知するとともに、米軍横田基地に申し入れるよう次の事項について要請します。

- 騒音が大幅に増加することがないように周辺住民に十分配慮すること。
- 市街地上空での低空・旋回訓練は行わないこと。
- 基地外に影響を及ぼさないよう安全対策の徹底を図ること。
- 通常の運用時間帯以外での航空機の運用を極力実施しないこと。

JOINT STAFF PRESS RELEASE

<http://www.mod.go.jp/js/>

(お知らせ)



令和4年10月26日
統合幕僚監部

令和4年度離島統合防災訓練及び日米共同統合防災訓練について

自衛隊は、災害時における、在日米軍、関係地方公共団体等との連携を強化し、国民の安全と安心の確保に資するべく、下記のとおり令和4年度離島統合防災訓練及び日米共同統合防災訓練を実施いたします。

記

1 訓練の目的

離島における突発的な大規模災害への対処について訓練を実施し、自衛隊の離島災害対処能力の維持・向上を図るとともに、在日米軍、関係地方公共団体等との連携強化を図る。

2 期 日

令和4年11月9日（水）

3 場 所

東京都神津島、伊豆大島及び同周辺海空域等

4 主要訓練項目

(1) 離島統合防災訓練

- ア 航空機、艦艇及び車両による情報収集、機動及び展開
- イ 捜索救助、道路の啓開及び生活支援に関する調整及び連携
- ウ 災害派遣医療チームと連携した負傷者の輸送

(2) 日米共同統合防災訓練

- ア 主要部隊間の連携
- イ 関係地方公共団体その他の防災関係機関との連携
- ウ 在日米軍との連携

5 参加部隊等

- (1) 統合幕僚監部
- (2) 陸上自衛隊
陸上総隊、東部方面隊
- (3) 海上自衛隊
横須賀地方隊

- (4) 航空自衛隊
航空総隊、航空支援集団
- (5) 在日米軍
在日米陸軍航空大隊、第36輸送飛行隊、第3海兵隊機動展開部隊

6 その他

- (1) 東京都が実施する東京都・神津島村合同総合防災訓練と連携
- (2) 離島統合防災訓練及び日米共同統合防災訓練において初めて陸上自衛隊V-22オスプレイを使用